

産業

海小雑魚の調味ハウ乾

(一) 一般に呼ばれるビールの友は商品名であるが海から小雑魚の類を調味焙乾したもので風味豊かなところから一般の嗜好を迎合してゐるが原料は打瀬網、手繰網、地曳網等に雑然と引かゝつて来る所謂磯の「こみ」とも稱される小雑魚利用を目的として生れたもので最初は福岡縣の博多で造り初められたが今では各地に此の類似品が出るやうになつた原料はもとゞ廢物であり製造工程も調味の方法も極めて簡單であるのみならず大規模の工業として成立せず大資本の投入を許されな

いだけに漁村の副業としては好適なものと云はれてゐる其の製造の方法を左に示して見やう、
まづ原料から云へば「ぬい」「かれ」「まじ」「へい」「しもし」「ひし」「こまなこ」「とうごころいし」「ひいらぎ」「はせ」「えび」等々二寸以下の小雑魚なら何んでも使用に堪える、要するに種々の形態種々の良彩を帯びたものが混然として配合せられるところに特長を有するのである、この他青海苔やかきもち等を適宜に按配すれば色彩と香味とに變化を興へるのであらう、以上の原料を種類別に分類して水洗ひをして置く
乾燥、乾燥の方法は日乾法(素乾及び煮乾)と焙乾法とあるが日乾法と雖も最後には軽く焙乾を行はねばならぬ焙乾法は加香味焼の例で説明

するとビール箱を立て、底をぬき天井に小窓をつつて排氣孔とする、

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は

開院

外科一般特ニ内臓外科
皮徽科 肛門病科

北川外科

レントゲン科 物療法科

平町新川町(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川芳夫
醫學士 奧義弘
電話四六四番

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木正男
平町田町(電話五八番)藤田女學校前
入院應需 鈴木醫院

實用新案

健正ランドセル Y2・00

新案健正ランドセルは背を當る部分が綿入加工にらつて居りますから左の特色を持つて居ります
一、背負紐をきつくと背のいたむ事はありません、背負紐を充分に縮られますから自然と胸が張つて脊推骨が正しくなります、
一、胸を張り脊推骨を正しくする事は發育盛りの小學生には大切な事であり有ります、

ツルヤ
平町四丁目 電話一四〇

お醤油は ヤマフル

醤油味 醬油味 鱈節食料品 たいひら正宗
山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎
電話 本営業部 二一〇番 本店 二七〇番

集募徒生

一、本科五十名 二、専修科百各
三、専攻科廿名 四、師範科廿名
五、本科 専修科第二學年 補若干名
文部大臣 藤田女學校
認可
一 願書受付 二月卅日マデ
二 詳細ハ學則請求ノコト
平町田町(電話三三八)

産婆看護婦生徒募集

願書四月五日まで「可成至急」
平町一丁目
平町搔樋小路一番地に新築移轉
石城看護婦學校
電話三五七番

派出多忙に會員募集

一、本會は各御家庭の便宜を計り御手不足の場合に臨時に御手傳ひに上ります。
妊産婦や患者の付添料
添、家庭雜用一切 一日金五拾錢
遠近に不拘緊要なる婦人を派遣させます。
福島縣石城郡平町六開門二〇 電話九三三
平家政婦々人會
會主 中澤隆子
(寄宿の便あり)

裏千家茶道 教授致

裏千家 茶道 教授致
未生流 花道
小原流 花道
日時 茶道毎月一、六の日
花道日、毎週日曜日
出稽古にも應じます
場所 搔樋小路一
アツマ美容院内
比佐宗弘

目科療診

一、齒科 一般
保存科 補綴科 齒槽工科
齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿瘍科
二、口腔外科
レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科 中野惠次
醫學士 西川誠
平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

煙突は 朝日

煙突は 朝日
石城町
電話三五七番

好評 たる各種優秀薬

カクレ (三十三日分) 定價 四角
カクレ (定價 四角)
スピロイン (定價 四角)
平町五丁目角
特約販賣店 山野邊藥局

石炭 平町郵便局通り
コークス 水野石炭店
豆炭 電話二九九番